

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	湖南省通所支援センター			
○保護者評価実施期間	令和7年11月4日 ～ 令和7年11月28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	22
○従業者評価実施期間	令和7年11月10日 ～ 令和7年11月10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月9日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・親子一緒での通所を行うことで子どもの変化をすぐに共有することができる。日常的に子育ての悩みを共有できる。	・子どもの成長だけでなく、保護者の頑張りにも寄り添うことで、親子の関係性を高めていく。	・支援プログラムのねらいを丁寧に説明していく。
2	・事業所内に各種検査を実施できる体制がある。	・定期的に発達検査を行い、支援プログラムに活かしている。	・検査数値への一喜一憂ではなく、全体的な発達について丁寧な説明を継続していく。
3	・市の発達支援システム内に位置付けられている。	・市の他のサービスへの移行や就学に向けても、切れ目なく最善のサービスが提供されるように取り組んでいる。	・関係機関と連携しながら、最善の支援方法や場所を提供していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・施設の老朽化への対応、子どもが利用しやすい設備への更新が必要である。	・既存施設をそのまま利用しているため、また市全体での改修計画に合わせる必要があり、事業所単独での修繕が困難である。	・子どもが利用しやすいように工夫をする。 ・清潔感や温かさを感じる環境にする。 ・設備改修への協議を進めていく。
2			
3			